

---

## 3年研究授業計画

東二番丁小学校 3学年担任 石井 妙子

---

### 1 研究授業で目指す児童像

読み取ったことや自分の考えや感想を根拠を持って伝え、友達と考えや感想を伝え合うことにより、いろいろな考えがあることに気付いたり、自分の考えを深めたりできる。

### 2 児童の実態

発問に対して自分の考えを持ち意欲的に発表することができる児童がいる一方で、考えはあっても自信がなくて発表できなかったり、自分の考えをまとめることができなかったりする児童もいる。そこで、読み取りの際に着目する言葉を明確にしたり、考えるための手がかりを示したりしながら考えさせることにより、読み取ることに意欲を持たせたい。

自分の思いを伝えたいという意欲はあるものの、思いつくままに話したり書いたりしがちである。相手に分かるように伝えるためには、自分の考えを整理できるようにするとともに、相手の立場になって最後まで話を聞く姿勢を学級全体で身に付けることが必要であるとする。

### 3 授業研究計画

- (1) 説明的な文章で、段落ごとに読み取ったことをもとにして、考えたことや感想を伝え合い、いろいろな考えがあることに気付かせる授業。
- (2) 説明的な文章で、段落相互の関係を捉えながら読み取ったことをもとにして、考えたことや感想を伝えあい、いろいろな考えがあることに気付くとともに、考えを広げたり深めたりする授業。

### 4 授業技術課題

- ・ 自分の考えの理由や根拠を、事例などを挙げながら筋道立てて明確に話せるようにするための掲示物を工夫する。
- ・ 机間指導で児童の意見を見取り、意図的指名に生かせるようにする。